

2015年5月25日 防災イベント アンケート結果

一般社団法人 技術リングネット

〒060-0008 札幌市中央区北8条西24丁目2-3 日新ビル

電話 011-699-6428 FAX 011-699-6429

ホームページ <http://www.pe-ringnet.or.jp/>

(1)今回のセミナーは何で知りましたか？	集計	割合
E-Mailの案内	56	30.0%
その他	57	31.0%
ダイレクトメール	26	14.0%
知人	22	12.0%
報道	4	2.0%
無回答	20	11.0%
合計	185	

(2)講演内容は如何でしたか？	集計	割合
大変よかった	81	44.0%
よかった	78	42.0%
ふつう	5	3.0%
わるかった	1	1.0%
無回答	20	11.0%
合計	185	

(3)特に関心が高かった講演は何ですか？	集計	割合
講演-1「東日本大震災を経験して」	56	30.0%
講演-2「南海トラフ巨大地震に備えて…オール浜松による防潮堤整備の取り組み」	35	19.0%
講演-3「北海道が抱える災害リスクとこれからの防災計画」	77	42.0%
無回答	17	9.0%
合計	185	

(4)今後、このようなセミナーなどへの参加を希望されますか？	集計	割合
希望する	113	61.0%
情報は欲しい	40	22.0%
希望しない	12	6.0%
無回答	20	11.0%
合計	185	

(5)ご意見、ご感想の記名	集計	割合
回答	94	51.0%
無回答	91	49.0%
合計	185	

(6)氏名の記名	集計	割合
回答	165	89.0%
無回答	20	11.0%
合計	185	

(7)メールアドレスの記名	集計	割合
回答	132	71.0%
無回答	53	29.0%
合計	185	

(5)ご意見、ご感想を、ご記入ください。

このような興味深いセミナーを企画頂き、ありがとうございます。

今後も、同様の機会があれば参加したいと考えております。

特にありません。

他の自治体の取り組みを学べて単編参考になった。

本日は、大変貴重な体験や今後の災害リスクなど、勉強になることばかりのご講演でした。ありがとうございました。

講演-1「東日本大震災を経験して-②未来へそして子供たちへ」について、時間上の都合で、省略しながらの説明されていたことが、残念でした。

地図を作成している会社として、災害時等にどのように貢献できるのかと考えさせられました。

発起人の一人の中田光治です。事務局、ご苦勞様です。何かできることがあればご協力させていただきます。よろしく願いいたします。中田光治

事務局、ご苦勞様でした。大変貴重で、参考になる講演会でした。盛況で良かったと思います。企画・運営、ご苦勞様でした。中田光治

大変貴重な講演でした。

有村先生の講演時間がもう少し長ければ良かったと思います。

発表時間が足りないようであった

他の講演会等で同じような内容の話を聞いていますが、時間が経つにつれ災害について危機感が薄れている、というのが正直なところではあります。

今回3名の講師のお話を聞き、災害について気を引き締めるとともに、防災及び減災について再認識することができました。また、土木技術者として幅広い視野を持てたように思います。

北海道特有の災害に関する課題等の情報が聞けて有意義でした。

以前岩手・宮城のがれき処理の関係で話を聞かせて頂く機会があったが、また、違った視点でのお話を聞く事が出来てとても参考になりました。

有村先生の避難訓練の交通シミュレーションに興味があった。連携を深めて自治体への提案につなげたい。

今回のセミナー、盛況に終えられおめでとうございます。

講演1において、避難を意識されず帰宅、帰社を先ず考えられたという生の体験談は、自身に改めて気づきを得ることができました。

どの講演も時間が無く、DL資料をじっくり読みたいと思います。

以上、宜しくお願い致します。

時間がなく、途中退席しましたが防災関係の「講演」は、参考になるので
公聴希望です。よろしくお願いします。

とても勉強になりました。今回のセミナーで学んだ事柄等を今後の活動や人材育成に活用して行きたいと思います。
ありがとうございました。

大変有意義なセミナーでした。
講師の方の人選も適切でした。

ただ、時間が短く詰め込み過ぎなのが残念でした。
もっとじっくり、パワーポイントの文字も見やすいよう小さな会場で聞きたかった。

大変有意義なセミナーでした。
講師の方の人選も適切でした。

ただ、時間が短く詰め込み過ぎなのが残念でした。
もっとじっくり、パワーポイントの文字も見やすいよう小さな会場で聞きたかった。

日本での観測史上最大地震の体験談やこれから起こると想定される大災害に対する対策、報道などでは聞けない問題点などを聞かせていただき、防災・減災についていろいろ考えなければならない事項がたくさんあると感じました。

今後、またこのようなセミナーがありましたら、ぜひ参加させていただきたいです。
どうもありがとうございました。

人口減少社会を迎え、さらに核家族化が進展し、自助・共助・公助の重要性を再認識したが、自分の体力・知力も衰え、町内会などの組織も弱体しつつある中で、巨大災害に立ち向かえるか不安を感じた。

CPD の対象にはならないのでしょうか？
参加証明書などが頂けたら幸いです。

<p>時間がたつと経験したことが風化するので、経験したことをどう伝えるか。どう、形にするか。このように伝えることは改めて、大切だと感じました。</p> <p>会場が狭く、体だか痛くなったのが残念です。</p>
<p>めったに聞くことが出来ない震災体験など生の声を聴くことができ、今後の業務に大変役に立った。</p> <p>また機会があれば、このような講話を開催してほしい。</p>
<p>地震・津波以外の災害(洪水・土砂災害・雪害等)も、このようなセミナーを企画・開催して頂きたい。</p>
<p>昨日は貴重な経験をさせていただきありがとうございました。</p> <p>現在十勝の国道 38 号における津波対策検討といった業務を行っているため今回の公演は大変参考になりました。</p> <p>今後もこういった公演に参加し見識を広げたいと思いますのでよろしく願いいたします。</p>
<p>「東日本大震災を経験して」の講演は、経験者が発注官庁との連携を含めた復興への対応であり、公物管理の調査、報告への今後の対応が参考になるのではと思います。特に、資料図等の保持の方法が印象に残り、今後の資料の在り方が検討されるべきと思います。また、技術者としての基礎的調査方法、資料作成の訓練、伝承方法を考えさせられました。</p>
<p>大変貴重な経験談や防災計画、考え方を拝聴することができ、とてもよい機会であったと思う。まさに「いつか来る その日のために」、東日本大震災の経験を活かし、可能な限りの防災対策を実施することが必要だと感じた。</p>
<p>内容は非常に興味深いものばかりで大変勉強になりました。座っている時間が長いので、2度ほどの休憩が必要では？</p>
<p>どの講演にも興味がありました。庄子副会長の体験談は、実体験を踏まえたもので大変迫力と今後の参考になることが多かったと思います。特に情報の水平展開については、民間、行政を問わず、平時においても必要なことであり、異常時においてはその必要性がさらに高まるものと思いました。有村准教授の講演は、北海道にとって、この大震災が決して他人ごとではないことを考えさせていただき、特に冬期間における対策には今後の検討が必要と感じました。刑部専門監の講演は、南海トラフ巨大地震発生が切迫する中で、具体的にどのような対策が必要であり、また、可能なかを実践している行政のリーダーとしての考え方に共感するものがありました。行政、産業界、住民の連携、合意形成は、基本的に重要なことだと思いますが、時間がかかっても住民の防災意識を高め、継続することは特に大事なことと思いました。</p>
<p>学問的な話ばかりでなく、実際に現場の対応をされている方々の体験談として、貴重な講演だったと思います。手元に資料がなかったので、もう少しパワーポイントの文字を読みやすくするか、事前に資料をダウンロードできたら良いと思いました。</p>
<p>もう少し発表時間に余裕がほしい。発表時間不足を感じたから。</p>

<p>発表時間が短く感じた。</p>
<p>有村幹治先生の講演時間ももっと長くしてもらいたかった。</p>
<p>講演1:パワーポイントの文字がほとんど見えない 講演2:倍の時間がほしかった</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災は私も仙台支店の責任者で居た時で、社員の安否、生活条件の確保等初体験のことが多く、講演1は興味深く聴講致しました。 ・各講演共通かと思いますが、行政と建設関連業、住民の関係がややもすると「上下関係」になる場合がありますが、行政、地域での情報の水平展開・共有、住民参加の促進と意識向上の醸成が大変重要であることを興味深く聴講致しました。
<p>いずれも興味深い内容であった。特に講演1は生々しい話しが聞けて良かった。講演2、3に関してはいずれも時間が短く、もっと掘り下げた話しが聞きたいところであった。</p>
<p>盛りだくさんの内容で非常に有意義だった。 ただ、講演-3については、学術的な観点からの発表だったので、もう少し内容の濃い(長い時間)ものであったら良かった。</p>
<p>有村先生の北海道の話題が、地元人として興味深く拝聴いたしました。 また、実際に被災された西條さんのお話も大変参考になりました。</p>
<p>3講演とも非常に興味深い内容で、とても良かったと思います。ただ、3人とも時間が少なく、話せる内容が限られるようなことをおっしゃっていたのが残念です。 個人的には、講演2のように、具体的な整備についての話を聞くことができ、大変参考になりました。 ありがとうございました。</p>
<p>新聞メディア報道以外での東日本大震災の被災と復興の実際の話を知ることができ、 非常に有意義であったと感じた。また、いずれ来るだろう大地震に備えた対策や避難シミュレーションは大変興味を感じた内容であった。</p>
<p>貴重な体験に基づいた講演内容であり、インパクトがあった。 また、自助・共助・公助についても、改めて認識させられた。 社会構造が大きく変革する中で、技術者が従前の立ち位置にとどまっていたはならないと感じた。 今後とも、このような機会を設けていただければ、ありがたいです。</p>

すべての講演が、すばらしく、とても興味深く拝聴しました。

私自身、防災委員会・都市部会の研修旅行で、宮城・福島・岩手の各被災地を回ってきましたので、現地の悲惨さは身をもって体感しています。

今後の復興や、防災・減災に関する講演を今後もお願いします。

震災の体験談、浜松市における防潮堤建設の取り組み、北海道における防災リスクについてと、どれも興味深く、今後の防災を考える上で参考になる講演でした。震災に関わらず、今後の雨量増加などにより北海道でもさまざまな災害が増加すると考えられます。過去の事例や施策、新たな試みに学び、災害に強い北海道の創造につなげたいと思います。

3.11 を実際に経験し、その後休む間もなく復興関連業務の現場に従事された西條講師の生々しい体験談は身につまされる思いで拝聴いたしました。

このような記録・記憶こそ、未来に継承されるべき遺産だと思います。

また、刑部講師のオール浜松の取組や、有村講師の研究事例をお聞きし、当地北海道ならではの災害に際して、自分は何ができるのか、改めて考える機会になりました。

スタッフの皆様、貴重な場を設けていただきありがとうございました。

避難の際の GPS による監視動画は大変おもしろかった

講演時間が短く感じた。

今回は、一般社団法人 技術士リングネットが中心に官民学による、災害リスクとの付き合い方を色々な視点で講演されて、勉強になりました。

今後とも継続的に技術士リングネットの活動が皆に理解され、必要とされる事を祈念します。

ありがとうございました。

追伸

私が理解していない事かもしれませんが、提案として、

案内状等を送るときに、講演レジメ(要約)を一緒に送っていただき、質問等を事前に収集したらよいのではないのでしょうか。

講演会最後の質問での内容が濃くなり、パネリストの対応がしやすいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

貴重なご講義ありがとうございます。

資料については、職務にて有効に活用させていただきます。

東日本大震災の被災状況の災害対応など体験談を交えた講話は非常に貴重なものと感じました。また、実際の浜松の対策など具体的な内容が聞くことができ、大変勉強になりました。室蘭の GPS を用いた実験や避難場所への到達時間の乖離など、避難するときの時間にかんする意識が変わりました。非常に有意義な講演だったと思います。

東日本大震災を経験した方の生の声を聞いて大変参考になりました。

大変興味深い内容の講義を拝聴できて良かったです。

どの講師の方々ももう少し時間があればより深い話を聞けたと思うので、半日ではなく1日単位のセミナーとしては如何でしょうか。

東日本大震災について改めて被害の大きさが思い起こされました。

北海道でもこれからの防災計画を推進するためには、地域の協力が不可欠であることが改めて考えさせられました。

講演三題とも興味深く聞かせていただきました。三助はやはり住民レベルまでブレークダウンすること、住民レベルでは最初から多くを出さず PDCA サイクルでフィードバックさせること、レベル 2 対応を自治体レベルで行っていること、そして講演-3 では GPS を活用し、住民の避難訓練結果を用いた動線を利用したシュミレーションなどとても勉強になりました。

こうした情報を我々も一住民として日常生活の中で取り入れ、日頃から備えをすること、また、防災、減災活動は住民レベルに立ったリスクコミュニケーションが重要であることを再認識しました。

今後もよろしくお願いいたします。

今後ともよろしく申し上げます。

北海道の地域特性を踏まえた講演を実施してほしい。
宮城県、西條さんの投影ppt、字が小さかったですね。 なかなか言えないところだと思いますが、 事前に何とかできれば、という希望です。
「東日本大震災を経験して」の第2部で自らの経験と未来に向けた提言は感銘を受けました。
発表者並びにスタッフの皆様、大変お疲れ様でした。
司会者の語り、挨拶は簡潔がよいと思います。
大規模な自然災害時におけるコンサルタントの行動について、考えさせられることが多く、示唆に富む内容であった。特に「自助、共助、公助」に関して、企業としての事前の準備や心構えなどは興味深いものであった。
下川様によろしくお伝えください。 (土木部業務課在任時にはお世話になりました(後援の件で))
北海道の防災対策を考える上でも、大いに参考となる、内容がしかりした、充実した講演会でした。 講演会を企画された事務局の方々のご苦勞に敬意を表します。
実際に被災された時の話やこれからの課題などを土木の専門家の方から聞くことができ、土木の仕事をしていく上でとても参考になった。
震災時の大変貴重な話を拝聴することができ、一個人としてとても有意義な公演であった。 東日本大震災の経験は今後の防災に活かすことが我々の使命だと感じており、今後の参考にしたい。
「土木」の講習会場としては手狭であった。
役所的な講演会が多い中、久しぶりに「現場の声」を聴きました。現実はもっと緊迫していただろうと推測しますが、「集団」のチカラはやはり素晴らしいですね。 「資料」は、当協議会の会員にも配布し、参考にさせていただきます。
この度の講演会は、それぞれの立場の視点に立った貴重なお話であり、大変参考となりました。
東日本大震災の経験等、普段知ることのなかった事を聞け、大変勉強になりました。

3つの講演は、いずれも関心のある内容でした。私の仕事の関係上、防潮堤の津波対策については特に有意義でした。自然災害にハード整備により立ち向かうことは技術が進歩した現状においても非常に難しく「想定外」があるものと思っております。防災はソフト対策との相乗が不可欠であり、日頃からの避難訓練等の取組みが重要と思います。そんな思いを改めて感じさせて頂く良い機会となりました。ありがとうございます。

貴重な講演会に参加させて頂きありがとうございました。

今後の防災業務に役立てればと思います。

東日本大震災に関する講演は、どれも興味深く聞きました。震災から年月が経ちますが、経験を風化させない、いま何が起きているか、今後何をすべきかの3つの視座に富んだ、素晴らしい企画だったと思います。

今後とも、興味深い内容の講演の開催を期待いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

講演1～3全て関心の高いものでした。講演1は同業者の経験に基づき技術者として、また一人の家庭持ちとして、どう備え、どう行動すべきかを考えさせられました。講演2は減災対策として整備が進められているが、住民に安心を与える→過信→油断と発展するため、訓練の継続による対策の役割の伝承が大切と感じました。講演3は訓練実施を基にシミュレーション化し参加者にフィードバックさせることで共助発展へと繋げていく有用性を感じました。

今後も、こういったセミナーには積極的に参加したく、その証として「参加証明書」の発行を希望します。

今後も有意義なセミナーの開催をお願いします。

(一度アンケートに答えましたが、ダウンロードできずに終了したため再送しました。)

札幌は津波のリスクは低いですが、ゲリラ豪雨や大雪の被害は予想されます。

そういった災害の専門家の方々の講演があれば、ぜひ参加したいです。

この度は、ありがとうございました。

身近に起きるであろう自然災害に対する準備・心構えを知る機会となった。

講演時間が短いように思えた。もう少し講演者に配慮した時間配分を。

臨場感のあるお話で大変有意義でした。

各コマとも、もう少し時間を取って、詳しく話してほしかった。

(4)について、庁内用のメールになりますので私的なやりとりに制限があります。セミナー等開催される場合は、今回のように担当部門に直接ご案内いただければと思います。

想像した内容と違っていた。余り興味のない話ばかりであった。

<p>講演－3のグーグルマップを使用した部分が興味深く拝聴しました。避難状況が可視化され理解しやすいものでした。</p>
<p>特に西條氏の講演は非常に興味深く聴かせていただきました、実際に災害に遭遇したときに的確な行動ができる自信はありませんが、このような体験を聞くことにより常に災害に対する意識を持ち、忘れないことが大切なことと思います。</p>
<p>北海道内の大規模災害(地震、火山爆発、津波、集中豪雨、原子力発電所事故)ごとの想定リスク、事前実施計画、発災時対応計画に関して、行政、関係団体、模範的住民組織がどのように取り組んでいるかを知りたい。</p> <p>必要に応じて2～3日間の会期を設けてもいい。</p>
<p>実際に被災された方のお話を聞き、本当の状況が把握できたのは、大きかったと感じました。</p>
<p>オール浜松による防潮堤整備の取り組みは素晴らしい試みと感じました。</p>
<p>特にありません。</p>
<p>震災を経験した体験談など有用な情報を得ることができ、大変参考となった。ありがとうございました。</p>
<p>今回は満席のため聴講出来ませんでしたが、</p> <p>資料の案内をいただき感謝します。</p>
<p>貴重なお話を伺い、より一層、民間レベルで一般市民を対象とした防災・減災に関する事業を進める意欲が増進しました。ありがとうございました。貴法人のますますのご発展を祈念しています。</p>
<p>大変学びました。</p>
<p>あいにく都合が悪く、</p> <p>今回の講習会に参加できませんでした。</p> <p>資料だけでも、ダウンロードさせていただければと思い、</p> <p>アンケートに回答させていただきました。</p>
<p>これからの防災に役立てたい</p>